



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月7日

上場会社名 ロイヤルホールディングス株式会社 上場取引所 東 福
コード番号 8179 URL <https://www.royal-holdings.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）阿部 正孝
問合せ先責任者 （役職名）財務企画部IR担当部長 （氏名）鈴木 唯士 TEL 03-5707-8873
半期報告書提出予定日 2024年8月8日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・マスコミ向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	72,633	12.5	3,443	36.6	3,386	66.3	2,968	100.4
2023年12月期中間期	64,568	36.3	2,520	—	2,036	—	1,481	—

（注）包括利益 2024年12月期中間期 4,021百万円（118.1％） 2023年12月期中間期 1,843百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2024年12月期中間期	円 銭 60.32	円 銭 —
2023年12月期中間期	27.52	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	125,285	47,544	37.9
2023年12月期	125,869	47,821	38.0

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 47,544百万円 2023年12月期 47,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	28.00	28.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	149,200	7.4	7,200	18.5	6,800	29.1	5,400	33.8	109.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期中間期	49,861,862株	2023年12月期	49,861,862株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	641,073株	2023年12月期	653,009株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	49,214,988株	2023年12月期中間期	49,234,355株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数（中間期）の算定上控除する自己株式数には、従業員インセンティブ・プラン「株式給付信託（J-E S O P）」及び業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（B B T）」に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式を含めております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、「天候」「景気動向」等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 決算補足説明資料（「2024年12月期 第2四半期（中間期）決算説明資料」）は、当社ホームページに掲載しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 85,000.00	円 銭 85,000.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）2024年4月9日付で、発行したA種優先株式全ての取得及び消却を行っております。

○添付資料の目次

[中間連結財務諸表及び主な注記]

1. 中間連結貸借対照表	2
2. 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(1) 中間連結損益計算書	4
(2) 中間連結包括利益計算書	4
3. 中間連結キャッシュ・フロー計算書	5
4. 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(1) 継続企業の前提に関する注記	6
(2) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(3) セグメント情報等の注記	7

〔中間連結財務諸表及び主な注記〕

1. 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,394	24,377
売掛金	8,151	8,189
棚卸資産	2,989	2,535
その他	2,965	2,621
貸倒引当金	△6	△2
流動資産合計	40,493	37,721
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	11,533	11,715
土地	9,591	9,591
リース資産 (純額)	19,323	18,697
その他 (純額)	6,065	6,506
有形固定資産合計	46,512	46,511
無形固定資産		
のれん	5,205	5,068
施設運営権	11,237	10,941
その他	718	926
無形固定資産合計	17,161	16,936
投資その他の資産		
投資有価証券	6,214	8,727
差入保証金	14,316	14,344
繰延税金資産	848	723
その他	323	359
貸倒引当金	△1	△39
投資その他の資産合計	21,700	24,115
固定資産合計	85,375	87,564
資産合計	125,869	125,285

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,382	3,736
1年内返済予定の長期借入金	7,700	9,150
未払法人税等	646	293
引当金	249	174
その他	15,403	13,053
流動負債合計	28,382	26,406
固定負債		
長期借入金	14,900	17,200
リース債務	26,010	24,864
繰延税金負債	3,610	3,848
引当金	691	713
資産除去債務	4,156	4,181
その他	296	525
固定負債合計	49,665	51,333
負債合計	78,048	77,740
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,830	17,830
資本剰余金	26,767	23,697
利益剰余金	2,698	4,417
自己株式	△1,122	△1,101
株主資本合計	46,173	44,843
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,648	2,701
その他の包括利益累計額合計	1,648	2,701
純資産合計	47,821	47,544
負債純資産合計	125,869	125,285

2. 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(1) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	64,568	72,633
売上原価	19,634	21,781
売上総利益	44,933	50,851
販売費及び一般管理費	42,413	47,408
営業利益	2,520	3,443
営業外収益		
受取配当金	19	40
持分法による投資利益	—	379
協賛金収入	94	48
その他	131	109
営業外収益合計	245	578
営業外費用		
支払利息	588	570
持分法による投資損失	67	—
その他	73	64
営業外費用合計	728	634
経常利益	2,036	3,386
特別利益		
受取補償金	—	42
特別利益合計	—	42
特別損失		
固定資産除売却損	101	256
店舗閉鎖損失引当金繰入額	16	—
特別損失合計	117	256
税金等調整前中間純利益	1,919	3,172
法人税等	431	203
中間純利益	1,487	2,968
非支配株主に帰属する中間純利益	6	—
親会社株主に帰属する中間純利益	1,481	2,968

(2) 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	1,487	2,968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	356	1,053
その他の包括利益合計	356	1,053
中間包括利益	1,843	4,021
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,837	4,021
非支配株主に係る中間包括利益	6	—

3. 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,919	3,172
減価償却費	2,712	2,967
のれん償却額	129	136
引当金の増減額(△は減少)	265	△11
受取利息及び受取配当金	△25	△47
支払利息	588	570
持分法による投資損益(△は益)	67	△379
固定資産除売却損益(△は益)	101	253
売上債権の増減額(△は増加)	1,301	△38
棚卸資産の増減額(△は増加)	162	453
仕入債務の増減額(△は減少)	△533	△646
その他	△514	△1,145
小計	6,175	5,285
利息及び配当金の受取額	51	53
利息の支払額	△607	△565
法人税等の還付額	10	15
法人税等の支払額	△532	△559
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,097	4,229
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,865	△2,934
関係会社株式の取得による支出	△280	△919
差入保証金の増減額(△は増加)	251	△28
店舗閉鎖等による支出	△105	△404
その他	26	△78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,972	△4,365
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△8,532	—
長期借入れによる収入	12,500	8,000
長期借入金の返済による支出	△2,250	△4,250
自己株式の取得による支出	△185	△3,070
配当金の支払額	△752	△1,249
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,293	△1,310
財務活動によるキャッシュ・フロー	△513	△1,880
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,610	△2,016
現金及び現金同等物の期首残高	25,660	26,406
現金及び現金同等物の中間期末残高	28,270	24,389

4. 中間連結財務諸表に関する注記事項

(1) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(2) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、2024年1月11日開催の取締役会において、当社が発行するA種優先株式の全部につき、当社定款第13条の2の規定に基づく取得、当該取得を条件として会社法第178条の規定に基づく消却を行うことを決議し、当中間連結会計期間において、次のとおり自己株式の取得及び消却を実施しております。

(1) 取得の内容

① 取得する株式の種類	A種優先株式
② 取得する株式の総数	3,000株
③ 株式の取得価額	1株につき1,023,224円
④ 株式の取得価額の総額	3,069,672,000円
⑤ 取得日	2024年4月9日

(2) 消却の内容

① 消却する株式の種類	A種優先株式
② 消却する株式の総数	3,000株
③ 消却日	2024年4月9日

(3) セグメント情報等の注記

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	外食 事業	コント ラクト 事業	ホテル 事業	食品 事業	計				
売上高									
ロイヤルホスト	19,578	—	—	—	19,578	—	19,578	—	19,578
てんや	5,318	—	—	—	5,318	—	5,318	—	5,318
外食専門店等	4,694	—	—	—	4,694	—	4,694	—	4,694
空港ターミナル店舗	—	3,844	—	—	3,844	—	3,844	—	3,844
高速道路店舗	—	10,505	—	—	10,505	—	10,505	—	10,505
事業所内店舗等	—	4,724	—	—	4,724	—	4,724	—	4,724
エンターテインメント 施設内店舗	—	169	—	—	169	—	169	—	169
ホテル	—	—	13,221	—	13,221	—	13,221	—	13,221
工場・購買物流等	—	—	—	2,278	2,278	—	2,278	—	2,278
その他事業収益	—	—	—	—	—	26	26	—	26
顧客との契約から 生じる収益	29,591	19,244	13,221	2,278	64,336	26	64,362	—	64,362
その他の収益	13	3	81	—	99	106	205	—	205
外部顧客への売上高	29,605	19,248	13,302	2,278	64,435	132	64,568	—	64,568
セグメント間の内部 売上高又は振替高	351	139	52	3,293	3,838	—	3,838	△3,838	—
計	29,956	19,388	13,355	5,572	68,273	132	68,406	△3,838	64,568
セグメント利益 又は損失(△)	2,139	725	966	116	3,947	△72	3,874	△1,838	2,036

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機内食事業及び不動産賃貸等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	外食 事業	コント ラクト 事業	ホテル 事業	食品 事業	計				
売上高									
ロイヤルホスト	20,627	—	—	—	20,627	—	20,627	—	20,627
てんや	5,552	—	—	—	5,552	—	5,552	—	5,552
外食専門店等	4,454	—	—	—	4,454	—	4,454	—	4,454
空港ターミナル店舗	—	4,837	—	—	4,837	—	4,837	—	4,837
高速道路店舗	—	11,376	—	—	11,376	—	11,376	—	11,376
事業所内店舗等	—	5,056	—	—	5,056	—	5,056	—	5,056
エンターテインメント 施設内店舗	—	2,089	—	—	2,089	—	2,089	—	2,089
ホテル	—	—	15,992	—	15,992	—	15,992	—	15,992
工場・購買物流等	—	—	—	2,377	2,377	—	2,377	—	2,377
その他事業収益	—	—	—	—	—	25	25	—	25
顧客との契約から 生じる収益	30,635	23,360	15,992	2,377	72,365	25	72,391	—	72,391
その他の収益	14	4	85	—	103	138	241	—	241
外部顧客への売上高	30,649	23,364	16,077	2,377	72,468	164	72,633	—	72,633
セグメント間の内部 売上高又は振替高	362	167	61	3,515	4,106	—	4,106	△4,106	—
計	31,012	23,531	16,139	5,893	76,575	164	76,740	△4,106	72,633
セグメント利益 又は損失(△)	2,021	1,242	1,933	103	5,302	248	5,551	△2,164	3,386

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機内食事業及び不動産賃貸等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4 エンターテインメント施設内店舗の売上高は、従来「事業所内店舗等」に含めて表示しておりましたが、全体の売上高に占める割合が増加したことから、区分を変更し「エンターテインメント施設内店舗」として表示しております。なお、前中間連結会計期間につきましては、変更後の区分に組み替えて表示しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。